



公民館館報

いんぎらあと

公民館館報 第63号

西南部公民館

編集 広報部

TEL 240-8860 FAX 240-8960

(E-mail)

seinanbu-k@spacelan.ne.jp



■CONTENTS

チカモリ縄文まつり、チカモリ学習会、南部地区ソフトボール大会、親子ふれあいワーク
＜化学教室＞、チカモリジョンガラ踊りの夕べ、南部地区ソフトバレーボール大会、
公民館委員交流会、消防訓練、女性学級・すこやか学級、町連専門部会報告、
子ども会ミニ駅伝大会、特ダネ西南部(市民グラウンドゴルフ大会優勝、百万石踊り流し)



チカモリ縄文まつり

6月3日、ホラ貝の合図で第24回チカモリ縄文まつりが開催されました。

毎年8月の恒例行事でしたが今年から6月に変更し、たくさんの人に来てもらえるか心配されたものの、天気にも恵まれ大盛況となりました。

手形作り、弓矢、縄文ブリッジ、遺跡発掘など、体験コーナーでは子ども達の歓声が上がっていました。

また、貫頭衣の試着や縄文食(古代米、鍋)の試食など、縄文時代にタイムスリップして「チカモリ遺跡」を身近に感じる催しとなりました。



大盛況!!チカモリ縄文まつり

青少年部 石田 歩

今年の子カモリ縄文まつりも、沢山の子ども達のキラキラした笑顔でいっぱいでした!!

例年八月開催でしたが、暑さを避け、今年六月に行うことになり、担当の私達青少年部は、準備も前倒しで始めました。五月は毎週集まり、限られた時間の中でゲームの内容を決め、必要な物を買って揃えたり、モンスターを作ったりと、大変そうに思える作業も、部の皆さんのお陰で楽しく作業を進めることができました。

百万石祭りと日程が重なり参加者が少ないんじゃないかな、縄文まつりが六月に変わった事を皆は知っているのかな、と不安がよぎる中で当日を迎えました。蓋を開けてみれば、昨年より少し多めに準備したカードも景品も早々に無くなってしまふほどの人でした。正直、ビックリしましたが、小さいお子さんも大人の方も楽しんでもらえて私達も嬉しかったです。

チカモリ縄文まつりへ来て下さった多くの皆様、本当にありがとうございます。来年もお待ちしております!!

チカモリ学習会

チカモリ遺跡の再発見

七月二十八日、チカモリ学習会が行われました。講師に、前年同様金沢市文化財保護課の谷口宗治さんをお迎えして、第一部「金沢の縄文時代、縄文時代の暮らし」と題した講演、第二部は、腕輪作り体験を行いました。

チカモリ学習会に参加して

西南部中学校二年生 社会部 武樋 壮 僕は、チカモリ学習会で講演を聞き、ブレスレット作りを体験しました。

講演では、チカモリ公園などについて学びました。チカモリ公園の土に水分があったので、木や植物が形を保ったまま発掘されたという話を聞いて驚きました。縄文時代の木や植物が、土にかえらずにずっと埋まっていたなんて、すごいと思いました。用途不明の樹皮製品の写真を見たときは、最初は何かわからなかったけど、身につけるものか、何かを固定するものかなと思いました。また、自分の学校の周りにはたくさんさんの遺跡があることを知りました。

ブレスレット作りでは、最初はうまくできなくて何度もやり直しましたが、編んでいくうちにコツをつかみ、編み終えたときには、自分の思い通りの仕上がりました。ビーズを選ぶときは、五分ぐらい迷いましたが、完成したときは、満足のいくデザインになったのでよかったです。



たです。現代の糸製品は、ほとんどが機械でつくられていますが、縄文時代は全て手作業なので、大変だと思いました。

このチカモリ学習会を通して、縄文時代の人々の生活や文化を知ることができました。

大昔の人々の生活を、これからの世代にも知ってもらうために、今ある遺跡をしつかり守っていくことが大切だと思います。これから、新しく遺跡や土器が発見されるかもしれないので、発見されたらそれについて調べてみたいです。



南部地区公民館 ソフトボール大会

六月十日(日曜日) 専光寺ソフトボール場で南部地区公民館ソフトボール大会が行われました。金沢市には西南部公民館のような地区公民館が六〇館あり、七つのブロックに分かれて、持ち回りで当番館を決め、行事を行いながら交流を深めています。西南部は南部ブロックに所属しています。

南部ブロックには押野、三和、米丸、新神田、三馬、米泉、額、富樫、伏見台、扇台、西南部の十一館あり、当日は初戦に米丸公民館チームと対戦しました。

各町会から選抜された実力のある選手で編成された西南部公民館チームでしたが、米丸公民館チームは前評判通りの強豪で、善戦虚しく破れてしまいました。





親子ふれあいワーク化学教室

7月14日(土)に西南部公民館で親子ふれあいワークを開催しました。

今年も金沢高校の島先生を講師にお招きして、子ども達に人気の液体窒素を使った化学教室を行いました。

マイナス196度の液体窒素は、バナナを数秒浸せばクギも打てるほどカッチカチに凍らせます。

子ども達は、色々なものを凍らせて化学の楽しさを学びました。

親子ふれあいワークに参加して

土片咲子(西金沢四)

今回の催しは、日常ではふれる事のできない物を使ってあそぶイベントだったので興味を持ち、参加させて頂きました。

液体窒素がどんな物なのか、親子共々知らなかった事もあり、とても勉強になりました。来て下さった講師の先生の実験はもちろん、トークもおもしろくて大人も楽しめました。

この機会を通して、子ども達も実験の楽しさ、化学の素晴らしさを知る事ができたと思います。ありがとうございます。



液体窒素実験

西南部小学校四年生

土片仁恋(西金沢四)

わたしが、液体窒素実験をして思ったことは、マイナス一九六度の液体窒素で、物によってひやした後どうなるかが全部それぞれ違ったことです。

あまり、ふつうの人では、液体窒素を使って、実験などをする事はできないものなのに、自分たちでも目の前で、いろいろな物を液体窒素に入れたり、液体窒素から出したものをさわったり、さまざまな体験ができてよかったです。その中でも一番おもしろかったのは、花の実験です。ガラスのようにパリパリと落ちていったのが、おもしろかったです。葉もパリパリとしたけれど、花のほうが、ガラスのように、わけていったので、おもしろかったです。ほかに、バナナ、マシユマロ、ゴムボールもおもしろかったです。ゴムボールは最初にわたしたけど、後からうまくいかずにわれなくなっ、あきらめたこともおもしろかったです。びっくりしたことは、二酸化炭素をこおらせてドライアイスを作って、フィルムケースに入れたら、二酸化炭素にもどって、パンって音がして、ふたが飛んだので、びっくりしました。また液体窒素で実験してみたいです。



チカモリジョンガラ踊りの夕べ

後世へ伝承する踊り

西金沢三丁目婦人部

岡田延子(西金沢三)

うだるような暑さの続く中、八月四日土曜日に、チカモリ公園でチカモリジョンガラ踊りの夕べが開催されました。

例年チカモリ縄文まつりと同日開催されていた踊りの夕べですが、今年から縄文まつりは六月に開催され、八月第一日曜日から土曜日へと変更になりました。

午後六時から模擬店が開かれ、六時三十分から金沢第一消防団押野分団による勇壮な加賀鳶はしご登りが披露され、その後、小学一年生から中学一年生までの十三人で構成される西南部児童館チカモリ太鼓の音が公園内に響き渡りました。

午後七時から「いいね金沢」の音楽と共に踊りが始まりました。やぐらの上には各町会の婦人部の方が「百万石音頭」「チカモリジョンガラ」「炭坑節」を踊りました。また、小学生達が学校で習った「チカモリジョンガラ」の踊りを、やぐらからあふれんばかりに登り、楽しそうに踊っていました。踊りの輪は多い時で三重にもなり、見ている人も含めて約千三百人がチカモリ公園に集まりました。

模擬店のチケットも完売し、暑い中での踊りで倒れる人も無く、踊りの終盤で頂いたアイスクリームを最高においしく頂き、無事チカモリジョンガラ踊りの夕べを終りました。

チカモリジョンガラ踊りの夕べが再開されてから今年で十七回目になります。チカモリジョンガラ踊りを後世へ伝承するとともに地域の連帯感や愛着心を呼び起こすことができたとされます。



南部ソフトバレーボール

七月一日(日曜日)、金沢市総合体育館で南部地区公民館ソフトバレーボール大会が行われました。西南部からは三チームが参加し、二チームが予選リーグを突破して決勝トーナメントに進みました。西南部は昨年優勝し、連覇をかけたトーナメントでした。Aチームは決勝トーナメントで額Aチームに敗れてしまいましたが、Cチームは米丸Aチームに苦戦しながらも決勝戦に進みました。決勝戦では予選リーグで唯一フルセットまで戦った米丸Cチームと再び対戦することになりましたが、これを破り、見事に二連覇を果たしました。

南部ソフトバレーボール大会連覇!!

福田未歩(八日市出町)

七月一日に開催された南部地区ソフトバレーボール大会で、昨年に続き優勝し連覇を果たしました。

ソフトバレーボールとは男女二人ずつを一チームとして同じコートに入りプレーする四人制のバレーボールで、金沢市内にはチームがいくつもあります。普段は良きライバルとして別々のチームに所属している相手と、公民館の名の下に一緒にチームを組む、優勝という同じ目標に向かって努力するこの大会が私は大好きです。

昨年は挑戦者としてこの大会に臨み、今年他は他の公民館に挑まれながら優勝目指して戦いました。どの試合も強敵相手でしたが、仲間と声を掛け合い、励まし合い、暑さに耐えながら戦い、連覇という結果を残すことが出来ました。母と一緒に試合に出られた事も、私にとってはとても嬉しかったです。冬には金沢市公民館対抗の大会がありますが、その大会でも良い結果を残せるように練習に励みたいと思います。



公民館委員交流会

総務部長 安田貴幸(西金沢新西)

昨年まで館外で行っていた交流会でしたが、今年には皆さんが参加しやすいようにチカモリ縄文まつり当日の慰労会に合わせ公民館で開催しました。

朝からチカモリ縄文まつりの運営に汗を流した委員の皆さんと〇×クイズなどで大盛り上がりしました。特に今回はビンゴゲームの景品を総務部の皆がそれぞれのセンスで準備したことで、景品選びでも楽しむことができました。

これからも頑張っている委員の皆さんの気持ちと和みさらに絆が深まるようなイベントを企画していきます。



公民館消防訓練

消防訓練に参加して

七月二十八日(土)、西南部公民館にて金沢市中央消防署のご指導のもと消防訓練が行われました。

今年四月に当町会の街路に設置してある全ての消火器を新品に交換したところ、『使い方を経験する機会が必要ではないだろうか?』と役員の間で意見が出ました。そこで公民館に相談した結果、今回の消防訓練に町会として参加することになりました。

最初に浅井館長の説明があり、次に非常食の調理の実演中に非常ベルがけたたましく鳴り、館内放送で避難が呼びかけられました。全員館外へ避難すると、消防署員の消火器の使い方の方の指導のもと、実際に一人一人順番に消火訓練を行いました。ひきつづきビデオを視聴して火災の怖さを再認識しました。最後に総評があり、あつという間の一時間でした。限られた時間の中で、命の大切さを痛感する貴重な一日となりました。



学級

◆女性学級

◆ヘルスアップ教室

◆すこやか学級

平成三十年度の各学級が始まりました。いずれも年十回の講座です。生涯学習の場として、健康・教養・美容など、多方面にわたる内容で今年も笑顔あふれる学級・教室が運営されています。



白山車両基地見学 (女性学級)



ヘルスアップ教室



高岡能作工場見学(すこやか学級)

町会連合会専門委員会報告

五月から六月にかけて、町会連合会専門部会が開催されました。専門部会の活動は地域の生活に密着したもので、より良い生活環境を目指して話し合いが行われました。

健康推進委員会



健康推進委員長
酒井 順一
(新保本二)

「健康維持のために」

日本は世界有数の長寿国ですが、自分のことは自分でできる健康寿命が大切です。そのため健康維持には、一、十分な睡眠時間、二、栄養バランスのとれた食事、三、適度な体力維持のための体操、四、認知症予防のための脳トレが必要と思われまます。現役で働いているときは、適度な体力維持はできるので、定年退職後はどうしても運動不足になりがちです。自分一人では出来なくても、仲間とウォーキングを楽しんだり、公民館の体操教室に参加したりして体力維持に努めるだけでなく、健康マージャンサークル、史跡巡りなどに参加することで脳トレにも効果があるのではないかと思います。

そこで、今年度の健康推進委員会は、一、校下及び町会での健康づくり教室開催、二、各種の健康づくりの会に参加し、自助共助につとめる、三、年二回は健康診断を受ける を柱にできる限りつとめたいと思っています。元気でいられることに日々感謝です。

防災委員会



防災委員長
小山 均
(新保本)

「災害に対する意識を持ちましょう」

今年度、防災委員長を務めさせていただくことになりました。昨年十一月の防災訓練では、初めてHUG(避難所運営ゲーム)を体験しましたが、たくさん情報に対応するだけで一杯の状況でした。『避難所は、避難した被災者が中心となって運営しなければなりません。』という言葉がとも印象に残りました。今年度に入り、六月に大阪北部地震が起き、七月に西日本を中心とした記録的な集中豪雨にみまわれました。本当に災害はいつでも起きるかわかりません。まだまだ西南部地区の災害に対する意識は高くありません。金沢市内で進んだ防災訓練を行っている地区の取組を参考にしながら、今年度の防災訓練を準備していきたいとおもいます。皆様のご協力とご参加をよろしくお願い致します。

防犯交通委員会



防犯交通委員長
石塚 信彦
(西金沢新西)

「みんなのちからで安心・安全を」

五月三十日、今年度第二回の防犯・交通委員会を行いました。当日は、西金沢交番より藤沢巡査部長に出席をいただき、最近の犯罪発生状況の説明を受けました。金沢市では犯罪発生件数は減少しているものの、オレオレ詐欺事件は減少していないことでした。西金沢交番特有の現象として、車上狙い、空き巣事件が多発しているそうです。家の前に車を止め忘れ物を取りに入ったり、車に狙われているケースもあることださとのことでした。迷惑駐車取締りに関する質問では、迷惑駐車すべてが違法駐車ではないので、取締りはできないが指導はできるので遠慮なく相談してくださいとのことでした。

自分達の町は自分達で守りましょう。犯罪者が最も嫌がることは「住民の視線」です。地域ぐるみで団結し、犯罪を許さない町の雰囲気を作り出していきましょう。

緑化美化推進委員会



緑化美化推進委員長
東 克信
(新八日市出)

「町をきれいに」

ゴミの減量化・再資源化を目指し、二月一日からゴミ有料化が始まりました。校下の皆様のご理解のおかげで、心配されていた違反ゴミも少なく、スムーズに有料化への移行ができ安心しました。緑化美化活動は町をきれいにするのが目的です。町がきれいだと、犯罪の予防・抑止に効果があり、町民の安らぎ・安堵感が生まれ、安心安全な町づくりに大きく貢献すると思っています。委員の方、校下の皆様とともに、ゴミの落ちていない町、花のあるきれいな町を目指して、地域の緑化美化活動推進に取り組んでいきたいと思っています。



西南部子ども ミニ駅伝

六月二十四日、西南部子どもミニ駅伝大会が開催され、九チーム一〇八名が参加しました。小学生を中心に中学生以上の大人も含めた一チーム十二名が、西南部小学校のグラウンドをスタートし外周を走りグラウンドに戻る一周五〇メートルのコースを、小学校低学年は一周、四年生以上は二周走り、たすきを繋ぎました。

走る楽しさ、応援する大切さを分かって欲しいという思いから始まった本大会は、今年で二回目になります。昨年は大雨の中開催されましたが、今年には晴天に恵まれ、参加者、応援の数も増えて、たすきを繋ぐことで地域の結束も高まった大会でした。

結果は以下の通り。
優勝…西金沢三・四丁目Aチーム。
準優勝…新保本二・三チーム。
三位…古府チーム。



ミニ駅伝の感想

吉田孝輝(新保本第二) さいか位だったけどたのしかったです。

二キロもはしったのでつかれました。つぎはつかれないではしれるように、れんしゅうしようとおもいます。つぎは、きょうりよくしてつかれないようにかちたいです。らい年はゆうしようしたいです。おわったら、としようカードがもらえたので、うれしかったです。

特ダネ 西南部



百万石踊り流し

百万石踊り流し

校下婦人部 岡田延子(西金沢三) 六月二日、午後六時から百万石踊り流しが行われました。金沢市の中心部片町から南町までと、広坂通りの香林坊からしいのき迎賓館までを、飛び入り参加も含め、約一万三千人の踊り手達が埋め尽くしました。参加者は金沢市内の婦人部、各種企業、団体、学生たちのグループで、それぞれにそりの浴衣や衣装で「金沢ホーヤネ」「ふれあい音頭いね金沢」「百万石音頭」の三曲を民謡団体の生歌、生演奏で踊りました。

「ハッスル賞」や「汗かいたで賞」等いろいろな賞が用意され、「ソーレ」とか「よいしょつ」などの元気な掛け声や右手を振り上げるなど、グループならではの振り付けが見られました。沿道には踊りを真似て手振りしている人、カメラを構えて撮影している人、知り合いがいるのか声をかけ手を振る人達で賑わい、あっといいう間の一時間半でした。

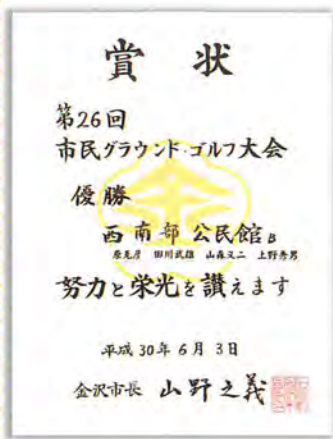


市民グラウンドゴルフ

みごとな優勝

チカモリ縄文まつりが行われていた六月三日、第二十六回市民グラウンドゴルフ大会が行われ、西南部から三チームが参加しました。日差しの暑さを感じる天気の中、西南部公民館Bチームが見事に優勝しました。

原克彦さん(八日市出東)、田川武雄さん(新保本第二)、山森又二さん(西金沢三丁目)、上野秀男さん(古府町南第二)



【編集後記】

大雪の後、大阪での地震、さらに猛暑と豪雨・台風と北海道の地震災害が続きますが、我々のご先祖は、度重なる災害を乗り越えて、現在の繁栄を築いてきました。新しい科学の知恵と先祖の知恵を駆使して災害に備え、サッカー日本代表チームのように、力を合わせて、この難関を乗り越えていきましょう。

(協坂弘明)